

2023年3月23日

報道関係各位

GMO メイクショップ株式会社

**教育機関専用のECサイト構築プラン  
「MakeShop for BYOD」を提供開始  
～ICTベンダーとパートナーシップを組み、  
学習用端末のECサイト構築や運営代行による販売サポートで教育支援を強化～**

GMO インターネットグループの GMO メイクショップ株式会社（代表取締役社長 CEO：向畑 憲良 以下、GMO メイクショップ）は、EC サイト構築 SaaS「MakeShop byGMO」（URL：<https://www.makeshop.jp/>）において、本日2023年3月23日（木）より、教育機関専用のECサイト構築プラン『MakeShop for BYOD』の提供を開始いたしました。

学習用端末を販売するICTベンダーとパートナーシップを組み、生徒・保護者が自ら手配した端末を持ち込むBYOD（Bring Your Own Device）に対応した専用のECサイト構築や、運営代行により学習用端末の販売をサポートすることで、ICT教育環境の整備に向けた支援を強化してまいります。



### 【『MakeShop for BYOD』提供の背景】

文部科学省の「GIGA スクール構想」をはじめとした ICT 教育環境の整備や、コロナ禍によるオンライン授業の広まりから、教育現場で ICT 端末の利用場面が増えています。生徒・保護者が自ら手配した端末を持ち込むBYODを採用する教育機関も多い中、BYODでは生徒ごとにOSやスペックが異なることで、操作方法も異なり授業の進行に支障が出てしまうという課題がありました。このような課題から、学校がICTベンダーに委託して推奨スペックの端末を販売する動きが増加しています。

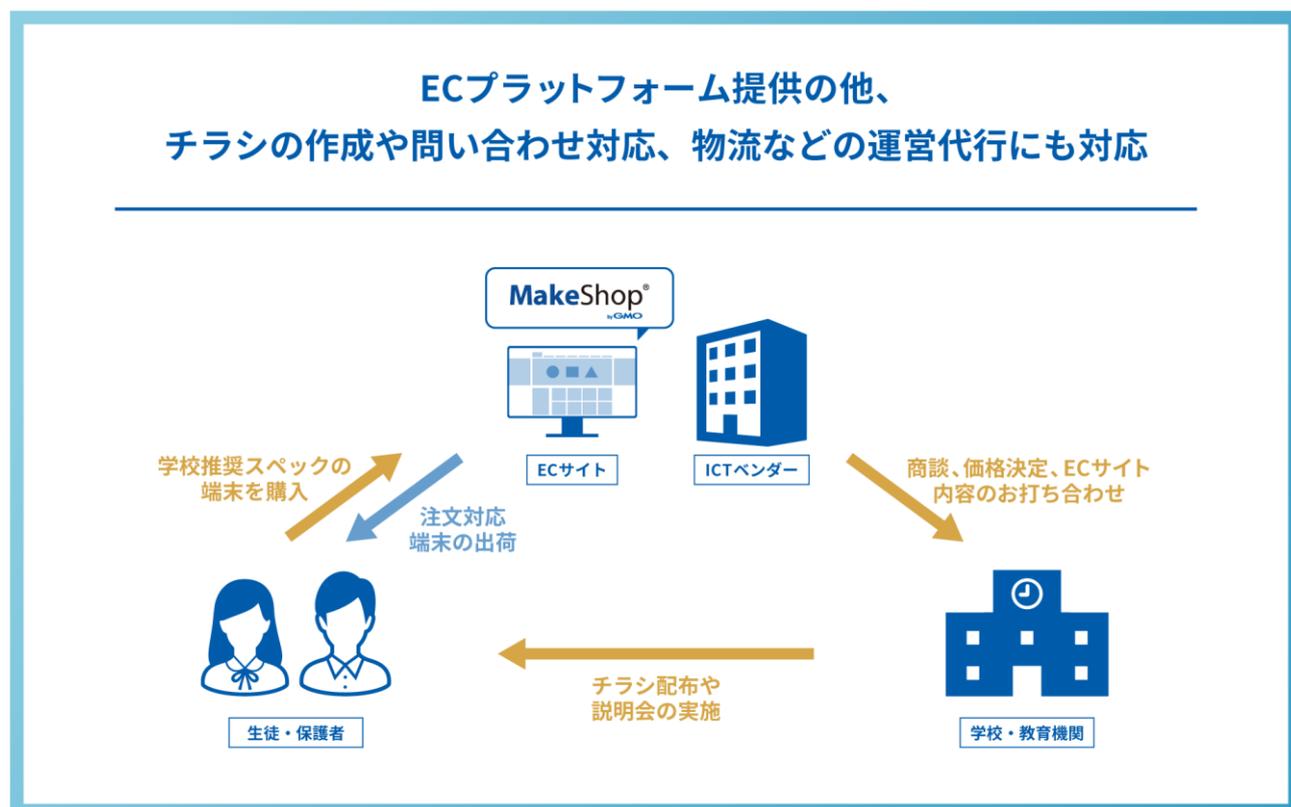
GMO メイクショップは、「GIGA スクール構想」に賛同し、2022年1月より、教育機関向けのECサイト構築をサポートするプラン『MakeShop for GIGA スクール』を提供開始いたしました。『MakeShop for GIGA スクール』の提供開始以降、教育機関向けにICT機器を販売するベンダー様から多数のお問い合わせをいただき、2022年だけで64件の教育機関向けECサイト構築を支援いたしました。その多くはBYOD端末の販

売サイトであり、GMO メイクショップでは、これまで以上に BYOD 端末の販売支援を強化するため、『MakeShop for GIGA スクール』をリニューアルし、『MakeShop for BYOD』として提供することといたしました。

### 【『MakeShop for BYOD』の概要】

『MakeShop for BYOD』では、ICT ベンダーとパートナーシップを組み、教育機関専用の EC サイト構築をサポートいたします。特定のユーザーのみが閲覧できる「シークレットショップ」機能や、特定の会員グループに対して特典を付与する「会員限定ページ」機能を活用し、学校ごとに専用の EC サイトを構築、生徒・保護者に向けた特別価格を設定することで、学校推奨スペックの端末購入を促すことができます。

また、EC サイトの構築だけでなく、購入時のお問い合わせ対応や、商品案内チラシの作成、商品の保管・出荷といった物流も含め、運営代行にも対応可能です。



対 象	教育機関や、生徒・保護者向けに学習用端末を提供する ICT ベンダー様
ご利用料金	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ パートナー登録 無料</li> <li>■ サイト構築費用 <sup>(※1)</sup> 初期費用：11,000 円（税込）～ 月額費用：11,000 円（税込）～</li> </ul>
特 典	<p>「MakeShop byGMO」の販売パートナーとしてご登録いただくことで、サイトの構築件数やオプションの導入実績に応じた取次報酬を受け取ることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 参考 URL：「MakeShop byGMO」パートナー制度ご案内ページ <a href="https://www.makeshop.jp/main/reseller/reseller.html">https://www.makeshop.jp/main/reseller/reseller.html</a></li> </ul>
申 込 方 法	<p>下記の URL より詳細をご確認の上、お問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ URL：<a href="https://www.makeshop.jp/main/reseller/byod/">https://www.makeshop.jp/main/reseller/byod/</a></li> </ul>

(※1) 2023 年 3 月時点の 1 サイト構築あたりのご利用料金となります。オプションの導入状況に応じて金額は異なります。

## 【パートナー企業様の声】

### ■ 田中電気株式会社様

田中電気は携帯電話の代理店からスタートし、現在はタブレットなどの学習用端末も販売しています。BYOD 向けに指定端末を販売したいとご相談を受けた際、学校ではお金のやり取りができないという事情もあり、専用の EC サイトを立ち上げて代理販売することになりました。学校ごとに制限をかけ、学籍番号や名前を入れてアクセスする仕組みを簡単に構築できること、低コストで期間限定のサイトにも向いていることから「MakeShop byGMO」を利用しています。



「MakeShop byGMO」は、分かりやすく編集しやすいので、これまでサイト構築の経験が無かった担当者でも問題なく使うことができています。現在は、自社の倉庫で商品の管理をしていますが、今後教育機関向けの販売を増やしていく過程で物流等の支援が必要となった際には、運営代行の活用も検討したいと思いません。

## 【GMO メイクショップ株式会社について】

GMO メイクショップは、「Commerce for a better future. / 商取引でより良い未来に」をミッションに掲げ、プラットフォーム事業とシステムインテグレーション事業を展開しています。プラットフォーム事業では、EC 構築支援から、EC マーケティング支援、EC 運用受託まで対応し、また、運営資金調達のための補助金・助成金の申請支援や、EC の売上を最短即日で入金する『即日売上入金サービス』提供によるキャッシュフロー改善支援など、EC 領域における一気通貫の支援体制を整えております。

中核サービスである EC サイト構築 SaaS「MakeShop byGMO」は、2022 年には年間流通額が 3,055 億円に達し、11 年連続で業界 No.1<sup>(※2)</sup> を獲得しました。主軸となる『プレミアムプラン』の導入店舗数は、2022 年 12 月末時点で 11,000 店以上となっています。

今後も GMO メイクショップは、広範な EC 領域において、店舗様が抱える様々な課題を解決できるよう、サービスの強化を図り、国内の EC 市場の活性化に貢献してまいります。

(※2) EC サイト構築サービス運営企業各社の発表数値より、SaaS 型の数値を比較 (自社調べ 2023 年 3 月時点)

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO メイクショップ株式会社  
事業推進部 広報担当 戸恒  
TEL : 03-5728-6227 E-mail : [pr@ml.makeshop.jp](mailto:pr@ml.makeshop.jp)
- GMO インターネットグループ株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO メイクショップ株式会社  
パートナー窓口  
TEL : 03-5728-6316  
E-mail : [mssp@makeshop.jp](mailto:mssp@makeshop.jp)

**【GMO メイクショップ株式会社】** (URL : <https://www.makeshop.co.jp/>)

会 社 名	GMO メイクショップ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 CEO 向畑 憲良
事 業 内 容	■プラットフォーム事業 (EC 構築支援・EC マーケティング支援・EC 運用受託) ■システムインテグレーション事業
資 本 金	5,000 万円

**【GMO インターネットグループ株式会社】** (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (プライム 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業                    ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業                    ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円